独創、卓越、発信「創造立国日本に貢献」
東北大学創立100周年企画シリーズ vol.②

主催：財団法人東北大学研究教育振興財団広報委員会
東北大学創立100周年記念事業推進実行委員会
常任実行委員会仙台ワーキンググループ
協力：凸版印刷株式会社東北事業部

「学」と「産」の新時代　きずな さらに強く

吉本 高志氏（国立大学法人 東北大学 総長）
高橋 宏明氏（東北電力株式会社 取締役社長）
司会／相沢 雄一郎（財団法人 東北大学研究教育振興財団常務理事）

東北大学は平成十九（二〇〇七）年六月に創立百周年を迎える。明治四十（一九〇七）年に日本で三番目の帝国大学として創立されておよそ百年。その間、研究第一主義を柱にしながら独創、かつ卓越した研究成果を社会に生かすという学風を通して「実学の東北大学」として優れた実績を積み重ねてきた。記念すべき年に先立ち、同大がこれまで東北の、わが国産業界の発展、すなわち創造立国日本にどのように貢献してきたのか、二十一世紀にどのような歩みをしようとしているのかを紹介する対談企画シリーズ第二回目をお届けする。

今回は十学部、十五大学院研究科等、五付置研究所を擁する国立大学法人東北大学の吉本高志総長と、東北のトップ企業として東北の地域発展に数々の貢献をしてきた東北電力の高橋宏明社長のお二人に、「学」と「産」連携がこれまで築き上げてきたきずなと今後の道筋、地域から日本、世界にどのようにアピールしていくかを中心に語り合っていただいた。

たかはし・ひろあき
1941年生まれ、仙台二高卒。63年東北大学法学部卒業。東北電力入社。83年企画室企画課長、その後社長室秘書課長、理事秘書室長などを歴任の後95年取締役秘書室長、97年常務取締役・基幹系統建設推進本部本部長代理、2001年取締役副社長お客さま本部長・IR担当、今年6月に取締役社長就任。東北電力合唱団に所属。仙台市出身。

よしもと・たかし　1942年生まれ、秋田高卒。68年東北大学医学部卒業。医学博士。専門は脳神経外科学。88年東北大学医学部付属脳疾患研究施設教授、99年―2001年医学部付属病院長、01年―02年医学系研究科長、02年11月東北大学総長、04年4月「国立大学法人東北大学」総長。日本脳神経外科学会理事長。日本学術会議第20期会員。高校・医学部では剣道部員。秋田市出身。

伝統と継承
研究中心 地域と世界に 指導的人材養成
三大目標を掲げて進む　吉本氏
地域発展が経営の基盤　高橋氏

地域密着
新キャンパスを中核に　吉本氏
企業創成の基金へ拠出　高橋氏

学びの杜
高校からの評価全国一　吉本氏
次世代担う子ども支援　高橋氏

吉本　朝日新聞社刊行の「大学ランキング二〇〇六年版」で、東北大学は、「高校からの大学総合評価全国一」となりました。これは、全国の大学進学実績のある進学指導教諭あてのアンケート結果によるものです。

評価項目は三つです。「生徒に勧めたい」は一位。「進学して伸びた」が一位。「広報活動が熱心」は三位です。これは、東北大学の伝統と歴史、研究・教育の充実の結果ですが、次の時代を担う世代への教職員あげての日々の取り組みの熱意と努力も評価

青葉山キャンパスにある産学連携の最先端
NICHe（東北大学未来科学技術共同研究センター）

産学連携
寄付講座が研究に活力　吉本氏
最先端の技術力を強化　高橋氏

―― 産学連携では、東北が全国で注目された「東北インテリジェント・コスモス構想」がありました。東北電力はその実現に大変貢献されましたね。

高橋　その"コスモス構想"とは、新潟を含む東北七県の産・学・官の連携により、学術・技術・情報機能の集積と高度化を図り、私たちの東北地方が、二十一世紀の日本の頭脳・産業開発の国際

明治21（1888）年竣工。日本初の水力発電所、現役の三居沢発電所

企画・制作
河北新報社広告局

知の成果　東北大学出版会

書籍発行120点、部数134,300冊になりました。

東北大学出版会理事長
久道　茂
（宮城県病院事業管理者・東北大学名誉教授）

東北大学出版会は、東北大学後援会の援助を受けて法人格を持たない任意団体として、平成8年11月30日に設立されました。本会の目的（会則第3条）は、学術図書の刊行頒布を主たる事業とし、東北大学および東北地方の研究機関における研究とその成果の発表の助成、内外学術資料の収集、学術国際協力、大学の社会開放等の諸事業を行い、もって東北地方をはじめとする我が国の学術・文化の振興に寄与することであります。そして、その事業（第4条）として①学術図書および一般教養図書の刊行頒布②学術研究、学術著書およびこれらを海外に紹介するための援助③内外学術資料の収集・保存・情報化およびその利用の促進に対する援助④学術講演会、研究成果発表会、展覧会、市民大学講座等の開催⑤その他目的達成のために必要な事業を行うこととしております。

本会は、平成17年11月で9周年を迎えます。これまで、出版図書120点に達し、発行部数も134,300冊を数えます。日本全体の出版事業の厳しさのなかで比較的順調に経緯してきたと自負しております。それも多くの関係者のご支援のお陰であり、紙面を借りて感謝申し上げます。

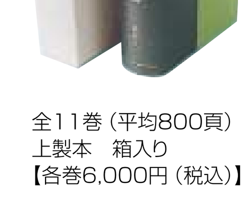
平成19（2007）年には、東北大学は創立百周年を迎えます。大学のシンボルマークは北斗七星で、研究第一主義を大学の理念と目標の一つに掲げて、不動の真理追究の大学を天の中枢である北斗（北極星）の周りを回る七星になぞらえたものであります。まさに天空の柄杓（ひしゃく）であります。何億光年という表現をする宇宙の営みの中では、百年などはほんの一瞬のことかもしれませんが、その一瞬・一瞬から時間は連続していきます。東北大学出版会も、母校の発展とともに継続してその役割を発揮できることを心から願っております。皆様のご理解とご支援をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。

●東北大学出版会の歩み

平成 8年 4月	出版事業準備懇談会開催
平成 8年 6月	東北大学評議会において「東北大学出版会」の名称の使用が承認される
平成 8年11月	東北大学出版会設立
平成 9年 3月	東北大学出版会会報「宙」創刊号発行
平成 9年 4月	「聴覚と言語の世界」（永渕正昭著）書籍第1号発行
平成 9年 4月	大学出版部協会に入会
平成 9年 4月	株式会社トーハンと取引を開始
平成 9年 5月	日本出版販売株式会社と取引を開始
平成 9年12月	社団法人日本書籍出版協会に入会
平成15年 1月	株式会社大阪屋と取引を開始
平成17年 9月	書籍発行120点、部数134,300冊に達する

●東北大学出版会の書籍［価格税込］

東北大学百年史
東北大学百年史編集委員会編



全11巻（平均800頁）
上製本　箱入り
【各巻6,000円（税込）】

■刊行済（発売中）
第四巻・部局史一
第八巻・資料一
第五巻・部局史二
■以下順次刊行予定
第六巻・部局史三
第七巻・部局史四
第一巻・通史一
第二巻・通史二
第十巻・資料三
第九巻・資料二
第三巻・通史三
第十一巻・資料四

日本植物種子図鑑
中山至大、井之口希秀、南谷忠志 著　四六倍判　定価二〇〇〇円
自然が創り出した造形の素晴らしさをカラー写真で見事に再現した本書は、植物学、生態学、農学、園芸学、林学、バイオテクノロジーなどの分野のみならず、美術、デザイン、鑑識、種苗などの実務に携わる人々にとっても必見の書。

西洋美術への招待
田中英道 監修　A5判　定価二〇〇〇円
西洋美術とは？西洋美術を学ぶ意義は？この問いに執筆者たちが真摯に取り組んでいる。ソフトな語り口から、西洋美術と東洋美術との深い関係の一端があかされる。用語解説、年表等の資料や図版も充実。西洋美術ファン待望のチチェローネ！

魯迅と仙台 ―東北大学留学百周年―
魯迅・東北大学留学百周年史編集委員会編　B5判　定価一九四〇円
魯迅が学生周樹人として仙台医学専門学校に在籍していた当時、藤野厳九郎から受けた薫陶の数々が、この間新たに発掘された貴重な諸文書や、同窓生の証言記録、写真、新聞雑誌記事など、多様な第一次資料に基づいて詳細に跡付けられている。

津波の恐怖 ―三陸津波伝承録―
山下文男 著　四六判　定価二一〇〇円
三陸津波史の特徴は、猛烈なパワーによる大量死の恐怖と多くの遺体の海の藻屑化、加えて体験の風化による悲劇の繰り返しであった。津波の危険が予告されている列島動乱の時代を迎えて世に贈る、津波から我が身と地域を守るための心得と提言がここに集大成！

東北大学出版会会報『宙（おおぞら）』もご覧ください　会報「宙（おおぞら）」をご希望の方はお申し込みください。

東北大学出版会
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 Tel.022-214-2777 Fax.022-214-2778
URL http://www.tups.jp E-mail info@tups.jp ◎ホームページからもご注文いただけます。